

## 軽井沢エフエム放送株式会社 第101回 番組審議会

1. 開催日時： 2018年3月16日（金） 午後14時00分より

2. 開催場所： FM 軽井沢 スタジオ  
(長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1178-1186)

3. 出席：

[委員] 委員総数7名

議長・委員長	西	千	穂
委員	梅	原	孝
委員	藤	卷	傑
委員	袖	山	卓也
委員	和	貝	たかね
委員	船	山	昭博
委員	北	澤	雄一郎

[委員の出欠]

出席委員6名／欠席委員1名

[局側の出席者]

放送局長	布	川	洋平
制作技術部	岩	下	雄一郎

4. 議題： 番組審議

〈番組名〉「ホリデープログラム ウェルネスリゾート軽井沢 presented by 東急バケーションズ」

〈放送日時〉 2018年1月8日（月）14:00～14:30

〈試聴〉 同上

〈委員の意見〉

- 軽井沢が新しく目指しているテーマを幅広い方に伝える事が出来ていた。ただ、もう少し内容を絞って話した方が分かりやすいと感じた。
- ゲストが古くからの軽井沢の住民だったので、昔の軽井沢の話があったのが良かった。軽井沢を新しい切り口で紹介していた事も良かった。
- ウェルネスという言葉聞いてもすぐ理解は出来ないかもしれないが、軽井沢を訪れる方は自然や雰囲気を楽しみに来ることが多いので、そんな方々への情報として良かった。

■ 自分も軽井沢の魅力は自然と思っているので内容にとっても共感した。軽井沢の観光以外の魅力をリスナーに伝える役割を持つ番組になれると思う。

■ 昔は軽井沢に療養の為に長期滞在する人が多く居たが、今は観光の方がメインになっている。その中でまた保養地としての光を当てる一歩になる番組になる。

■ ウェルネスという単語の意味が浸透していないので、もっとその意味について深く話して欲しい。また話のスピードが速かったのもっとゆっくり時間をつかってもらいと聞きやすくなる。テーマもぶれていたのも、ポイントを絞って分かりやすくリスナーに届けて欲しい。